

第 3 1 期

平成 2 1 年 度

事 業 報 告 書

自 平成 2 1 年 4 月 1 日

至 平成 2 2 年 3 月 3 1 日

財団法人 群馬県市町村振興協会

事業内容

I 諸会議の概要について

1 理事会の開催

本協会の予算及び決算をはじめとした業務運営等にかかる事項について協議、決定するため、以下の定例理事会を開催した。

第1回定例理事会（決算理事会）

日 時	平成 21 年 5 月 27 日(水)	午後 2 時 30 分
場 所	群馬県市町村会館 8 階	「特別会議室」
議 案	議案第 1 号	平成 20 年度事業報告
	議案第 2 号	平成 20 年度収支決算報告
	議案第 3 号	平成 21 年度補正予算（案）
	議案第 4 号	財団法人群馬県市町村振興協会会計処理規程の一部改正について
	議案第 5 号	財団法人群馬県市町村振興協会役員の選任について
		就任理事 高山吉右、岩崎謙二
		就任監事 片野清明
報告事項	報告事項 1	公益法人制度改革について
	報告事項 2	債券の運用状況について
	報告事項 3	平成 21 年度宝くじの発売概要について

第2回定例理事会（予算理事会）

日 時	平成 22 年 2 月 18 日(木)	午後 1 時
場 所	群馬県市町村会館 8 階	「振興協会役員室」
議 案	議案第 1 号	財団法人群馬県市町村振興協会副理事長の選任について
	議案第 2 号	平成 21 年度補正予算（案）
	議案第 3 号	平成 22 年度事業計画（案）
	議案第 4 号	平成 22 年度収支予算（案）
	議案第 5 号	財団法人群馬県市町村振興協会における最初の評議員の選任方法について
	議案第 6 号	財団法人群馬県市町村振興協会基金貸付細則の一部改正について
	議案第 7 号	財団法人群馬県市町村振興協会役員退職記念品代支給規程（案）の制定について
	議案第 8 号	財団法人群馬県市町村振興協会役員の選任について
		就任理事 野村晴三、宮前鉄十郎
		就任監事 茂原荘一
報告事項	報告事項 1	公益法人制度改革について
	報告事項 2	債券の運用状況について
	報告事項 3	企画委員会の結果報告について
	報告事項 4	平成 21 年度宝くじの販売実績及び平成 22 年度宝くじ発売計画について

2 幹事会の開催

理事会に提出する議案等を事前協議するため幹事会を以下のとおり開催した。

第1回幹事会

日 時 平成21年5月22日（金） 午後1時30分

場 所 群馬県市町村会館 1階 「101会議室」

次期理事会への提出議案

議案第1号 平成20年度事業報告

議案第2号 平成20年度収支決算報告

議案第3号 平成21年度補正予算（案）

議案第4号 財団法人群馬県市町村振興協会会計処理規程の一部改正について

議案第5号 財団法人群馬県市町村振興協会役員の選任について

次期理事会への報告事項

報告事項1 公益法人制度改革について

報告事項2 債券の運用状況について

報告事項3 平成21年度宝くじの発売概要について

第2回幹事会

日 時 平成22年2月13日（水） 午後1時30分

場 所 群馬県市町村会館 1階 「101会議室」

次期理事会への提出議案

議案第1号 財団法人群馬県市町村振興協会副理事長の選任について

議案第2号 平成21年度補正予算（案）

議案第3号 平成22年度事業計画（案）

議案第4号 平成22年度収支予算（案）

議案第5号 財団法人群馬県市町村振興協会における最初の評議員の選任方法について

議案第6号 財団法人群馬県市町村振興協会基金貸付細則の一部改正について

議案第7号 財団法人群馬県市町村振興協会役員退職記念品代支給規程（案）の制定について

議案第8号 財団法人群馬県市町村振興協会役員の選任について

次期理事会への報告事項

報告事項1 公益法人制度改革について

報告事項2 債券の運用状況について

報告事項3 企画委員会の結果報告について

報告事項4 平成21年度宝くじの販売実績及び平成22年度宝くじ発売計画について

3 全国協会関係の会議状況

全国協会、関東地区協会との連絡調整及び協議する場として以下の4回の会議に出席した。

■全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

第1回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成21年6月23日(火)

場 所 全国都市会館 第1会議室(東京都千代田区)

報告事項 ・平成20年度事業報告
・平成20年度決算報告
・全国市町村研修財団の平成20年度事業報告(案)
・全国市町村研修財団の平成20年度決算報告(案)

そ の 他 ・都道府県市町村振興協会職員 永年勤続表彰

講 演 ・テーマ「市町村振興協会事業等と公益法人制度改革」

講 師 内閣府 公益認定等委員会事務局 課長補佐 北澤 剛 氏

第2回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成22年2月26日(金)

場 所 全国都市会館 第1会議室(東京都千代田区)

報告事項 ・平成22年度事業計画について
・平成22年度収支予算について
・助成金審議委員会の設置に関する規程の制定について
・役員等給与規程の一部を改正する規程について
・任期付職員の採用等に関する規程の制定について
・旅費規程の一部を改正する規程について

説明事項 ・財団法人全国市町村研修財団 平成22年度予算事務局(案)の概要等について

講 演 ・テーマ「地方行財政の課題」

講 師 総務事務次官 岡本 保 氏

■関東ブロックの事務局長会議

関東地区都県市町村振興協会事務局長連絡協議会(開催地:東京都)

日 時 平成21年10月15日(木)

場 所 東京都区政会館(東京都千代田区)

協議事項 ・東京都協会の現況について
・協議会の今後の活動内容等について

関東地区都県市町村振興協会事務局長会議(開催地:山梨県)

日 時 平成21年12月2日(水)~3日(木)

場 所 フルーツパーク富士屋ホテル(山梨県山梨市)

協議事項 ・基金の運用管理体制について
・消防救急無線のデジタル化に係る財政的な支援について
・長期貸付事業について
・市町村振興事業について

Ⅱ 事業の実施状況について

1 市町村貸付事業

県内市町村が実施する緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業の地方債資金として長期の貸し付けを行った。

○平成 21 年度実績

貸付日		貸付金額	貸付利率	貸付事業数
5月貸付	平成 21 年 5 月 25 日	971,600 千円	10年償還 1.0% 15年償還 1.4% 20年償還 1.6%	市－25事業 町－4事業 村－1事業
1月貸付	平成 22 年 1 月 25 日	175,400 千円	10年償還 0.8% 15年償還 1.2%	市－5事業

□貸付市町村一覧

・5月貸付分

償還年数	市町村名	事業名	貸付金額（円）
10年	前橋市	重粒子線治療施設設置事業負担金	312,600,000 円
	前橋市	消防団車庫詰所整備管理事業	900,000 円
	前橋市	消防車両整備管理事業（非常備消防）	49,800,000 円
	前橋市	消防車両整備事業（常備消防）	74,100,000 円
	前橋市	防災・消防基礎整備事業	16,400,000 円
	前橋市	新防災行政無線設置事業	5,600,000 円
	高崎市	消防・防災施設整備事業（防火水槽整備）	14,800,000 円
	伊勢崎市	防災行政無線整備事業	15,500,000 円
	太田市	サンスポーツランドテニスコート改修事業	7,800,000 円
	太田市	九合行政センター駐車場整備事業	7,000,000 円
	太田市	消防水利等整備事業	7,700,000 円
	渋川市	消防防災事業	40,600,000 円
	藤岡市	消防団拠点整備施設	22,700,000 円
	藤岡市	総合運動公園整備事業	21,000,000 円
	安中市	防災基盤整備事業	29,900,000 円
	安中市	防災行政無線整備事業	4,300,000 円
	吉井町	防災基盤整備事業（防火水槽）	3,000,000 円
	甘楽町	消防水利施設整備事業	2,700,000 円
15年	高崎市	六郷コミュニティ消防センター建設事業	21,000,000 円
	高崎市	北公民館建設事業	149,100,000 円
	高崎市	電線類地中化事業	36,300,000 円
	高崎市	文化会館改修事業	23,100,000 円

15年	太田市	勤労青少年ホーム耐震補強事業	16,500,000円
	太田市	市民体育館耐震補強工事	15,000,000円
	太田市	新田総合運動公園ウォーキングロード整備事業	11,200,000円
	太田市	消防団車庫詰所整備事業	22,400,000円
	沼田市	防火水槽新設事業	7,200,000円
	みなかみ町	防火水槽設置事業	3,800,000円
	みなかみ町	消防ポンプ整備事業	2,600,000円
20年	上野村	Uターン者貸付用村営住宅建設事業	27,000,000円

・1月貸付分

償還年数	市町村名	事業名	貸付金額(円)
10年	桐生市	消防車両更新事業	89,600,000円
	桐生市	消防団車両更新事業	56,000,000円
	太田市	ふれあい広場屋外トイレ設置事業	3,300,000円
15年	太田市	運動公園照明整備	13,300,000円
	太田市	宝南センター耐震補強	13,200,000円

2 交付金交付事業

新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金を配分基準(均等割50%人口割50%)に基づき、県内全市町村へ全額交付した。(交付額308,236,914円)

3 市町村職員人材育成事業

(1) 各種研修事業

市町村長、議長を対象とした市町村トップセミナーをはじめ、市町村職員を対象に次の3つの研修会を実施した。

①群馬県市町村トップセミナー

日時 平成22年1月8日(金) 午後1時30分～午後3時30分

場所 群馬県市町村会館 2階 「大研修室」

参加者 138名

講演 演題 「2010年の政局動向と展望」

講師 白鷗大学法学部 教授 福岡 政行 氏

②市町村幹部職員研修会

日時 平成21年10月6日(火) 午前10時～午後4時

場所 群馬県市町村会館 5階 「501研修室」

参加者 54名

講演 演題 「組織の可能性を最大限発揮するために」

講師 NPO国際ファシリテーション協会 理事 本間直人氏

③行財政改革推進セミナー

日時 平成21年11月12日(木) 午後1時30分～午後3時30分

場所 群馬県市町村会館 2階 「大研修室」

参加者 61名

講演 演題 「財政危機を乗り越えるための行財政改革への取り組み」

講師 木下敏之行政経営研究所代表 前佐賀県佐賀市長 木下敏之氏

(2) 市町村職員先進地調査研修事業

他県の先進地自治体を視察調査することで、市町村の行政施策の参考とするとともに、市町村職員の意識の向上を図ることを目的とした先進地調査研修事業を実施した。

なお、平成21年度の実績は、次のとおりであった。

①市町村職員先進地調査研修事業事前打ち合わせ会議の開催

日時 平成21年8月27日(木) 午後1時30分～午後4時

場所 群馬県市町村会館 5階 「501研修室」

参加者 26名(欠席者 1名)

内容 事務局から事業概要の説明を行い、その後各グループに分かれ、当日の質問事項などについて協議を行った。

②先進地自治体の調査の実施状況

コース名(日程)	視察先	参加者	調査概要
移住・定住促進による まちづくりコース (H21.9/30～10/2)	北海道函館市 北海道伊達市	(合計8名) 前橋市 2名 高崎市 1名 太田市 1名 沼田市 1名 館林市 1名 藤岡市 1名 大泉町 1名	■北海道函館市 「定住化サポートセンター」を活用した函館市の定住促進施策を学ぶ ■北海道伊達市 「ウェルシーランド構想」による伊達市の移住・定住促進策を学ぶ
地域内分権による まちづくりコース (H21.10/23～10/24)	愛知県高浜市 三重県伊賀市	(合計7名) 前橋市 1名 高崎市 2名 桐生市 2名 太田市 1名 大泉町 1名	■愛知県高浜市 「まちづくり協議会」による地域内分権推進の取り組みを学ぶ ■三重県伊賀市 「住民自治協議会」による地域内分権推進の取り組みを学ぶ

<p>地域ブランド戦略 コース</p> <p>(H21. 11/4～11/6)</p>	<p>福岡県宗像市 長崎県長崎市</p>	<p>(合計 12 名)</p> <p>前橋市 2 名 高崎市 1 名 桐生市 1 名 伊勢崎市 1 名 太田市 1 名 館林市 1 名 渋川市 1 名 富岡市 1 名 高山村 1 名 川場村 1 名 玉村町 1 名</p>	<p>■福岡県宗像市 自治体シンクタンクが地域資源を 発掘するまちづくりを学ぶ</p> <p>■長崎県長崎市 「長崎さるく」を活用した地域ブラ ンドの創出を学ぶ</p>
---	--------------------------	--	--

③市町村職員先進地自治体調査研修結果報告書の作成

本事業に参加した職員から報告を取りまとめ、冊子として報告書（280 部）を作成し、各市町村等へ配布した。

（3）新地方公会計制度実務セミナー及びフォローアップ研修の実施

「新地方公会計制度」に基づく財務 4 表の作成に適切に対応ができるよう新地方公会計制度実務セミナーを引き続き実施した。また市町村が実際の具体的事務を進める中で生じた課題、問題等に対し、助言・指導を行うフォローアップ研修会も実施した。

○平成 21 年度実績（県市町村課との共催） 実務セミナー開催 5 回 フォローアップ研修開催 3 回 2,631,750 円

（4）市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所研修受講経費助成事業

千葉県にある市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）及び滋賀県にある全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）で行われている研修に職員を派遣する市町村等に対し、研修経費の全額を助成した。

○平成 21 年度実績 184 名 4,952,150 円

（5）市町村職員ブロック研修助成事業

共通する行政課題に対し、複数の市町村が合同で実施する職員研修に対し、その研修に招聘する講師の謝金の一部を助成した。

○平成 21 年度実績 10 研修事業 1,370,000 円

（6）市町村関係 4 団体研修助成事業

市町村関係 4 団体（市長会、町村会、市議会議長会、町村議会議長会）が実施する研修事業に対し、その経費の一部を助成した。

○平成 21 年度実績 17 研修事業 7,594,921 円

内訳 群馬県市長会 (3 研修事業 2,692,940 円)

群馬県町村会 (9 研修事業 3,000,000 円)

群馬県市議会議長会 (3 研修事業 903,460 円)

群馬県町村議会議長会 (2 研修事業 998,521 円)

(7) 県市町村職員合同研修助成事業

群馬県と市町村が共通する行政課題をテーマに掲げ、合同で実施する県市町村職員合同研修事業に対し、市町村分の研修経費について助成を行った。

○平成 21 年度実績 4,977,176 円

4 地域振興支援事業

市町村にある地域コミュニティが地域の振興と住民福祉の増進を図るために行う地域活動を支援するため、以下の助成事業を実施した。

□魅力あるコミュニティ助成事業

市町村自治の原点であるコミュニティ活動（町内会や自治会活動）のうち、公民館などの施設の新築・改修及び一般備品や伝統芸能備品の整備等に助成を行った。

○平成 21 年度実績 35 団体（市-22 団体、町-8 団体、村-5 団体） 61,430,000 円

5 緊急災害支援事業

県内で発生した災害時における緊急支援として、その被災した市町村に対し、次の災害支援を行った。

□災害見舞金交付事業

平成 21 年 7 月 27 日に館林市で発生した竜巻被害に対し、被災市である館林市に災害見舞金として 100 万円を支給した。

6 企画委員会の開催

平成 20 年度に引き続き、本協会の基金の有効活用を図ることを目的に市町村企画担当課長等で構成した企画委員会を設置し、市町村の役立つ事業の検討を行った。

平成 21 年度は、3 回の企画委員会を開催したが、その概要は次のとおりであった。

第 1 回企画委員会

日 時 平成 21 年 10 月 19 日（月）

内 容 ・平成 20 年度企画委員会における検討経過等について
・平成 21 年度魅力あるコミュニティ助成事業について
・平成 21 年度災害時市町村支援事業について
・今年度の協議事項について

第2回企画委員会

日 時 平成21年11月18日(水)

内 容 ・地域コミュニティづくりのためのソフト事業(活動費)に対する助成事業について

第3回企画委員会

日 時 平成21年12月18日(金)

内 容 ・地域コミュニティづくりのためのソフト事業(活動費)に対する助成事業について

7 広報活動事業

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上実績に応じて決定されることから、その売上増加を図るため、次の広報宣伝活動を行った。

(1) 市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)

①市町村広報への掲載依頼	・県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。	掲載市町村数 16市町村
②新聞へのチラシ折り込みの実施	・宝くじ売り場が多いとされる6市(前橋市、高崎市、桐生市、太田市、沼田市、館林市)を除くすべての地域に通信販売パンフレットの新聞チラシ折り込みを実施した。 ※館林市以外は、旧町村部にも配布	折り込み日 H21.7.5
③群馬テレビCM	・高校野球県予選大会実況中継にみずほ銀行作成CMを使って群馬テレビで放映した。 ・市町村情報を紹介する番組「市町村ふるさと便」でポスターを起用した静止画像のCMとみずほ銀行作成のCMを交互に、発売期間に合わせ放映した。	放映期間 H21.7.13~7.31のうち全部で28本
④県内ラジオCM	・県内のラジオ放送局であるFM群馬、ラジオ高崎、FM太田、桐生FM、FM尾瀬、FM伊勢崎を通じてCMを放送した。	放送期間 H21.7.15~7.31の期間中で、10日間において朝夕1回の合計20回
⑤上毛新聞広告	・県内の新聞社である上毛新聞に版下半5段広告と1段横長広告を計3回掲載した。	掲載日 版下半5段 H21.7.19 H21.7.20 1段横長 H21.7.26
⑥啓発物品の作成	・市町村等の窓口に設置してもらうため、啓発物品を作成した。 ・宝くじ売り場前でポケットティッシュの街頭配布を行った。	配布物品 ・卓上のぼり(420個) ・ミドルうちわ(3,000個) ・ポケットティッシュ(2,000個) 一部オータムPR用で使用。

⑦特設売り場の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・県内希望市町村に 11 カ所の特設売場を設置し、宝くじの販売を行った。 	<p>設置内場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さんぼ道（前橋市）（新規） ・望郷の湯（沼田市） ・館林市役所庁内売店（館林市） ・渋川市役所庁内売店（渋川市） ・リバートピア、緑地運動公園（吉岡町 2 か所） ・物産センター（甘楽町） ・観光協会物産店（嬭恋村） ・六合村役場庁内売店（六合村） ・花咲の湯（片品村） ・まんてん星の湯（みなかみ町）
⑧振興協会ホームページのバナー広告掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・協会ホームページのトップに宝くじ P R 用のバナーを掲載した。 	掲載期間 H21. 6. 10～7. 31

(2) 新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）

①市町村広報への掲載依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。 	掲載市町村数 17 市町村
②新聞へのチラシ折り込みの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・宝くじ売り場の少ない吾妻郡、利根郡、旧利根村、旧白沢村、旧鬼石町、下仁田町、神流町、上野村へ通信販売パンフレットの新聞チラシ折り込みを実施した。 	折り込み日 H21. 9. 13
③群馬テレビCM	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村情報を紹介する番組「市町村ふるさと便」で、ポスターを起用した静止画像のCMを発売期間に合わせて放映した。 	放送期間 H21. 9. 12～10. 4の間の8日間に放映
④県内ラジオCM	<ul style="list-style-type: none"> ・県内のラジオ放送局であるFM群馬を通じてCMを放送した。 	放送期間 H21. 9. 28～10. 2、10. 5～10. 7の8日間において朝夕 1 回の合計 16 回
⑤上毛新聞広告	<ul style="list-style-type: none"> ・1 段の広告を掲載した。 	掲載日 H21. 9. 26～9. 27
⑥啓発物品の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村等の窓口に設置してもらうため、啓発物品を作成した。 ・宝くじ売り場前でポケットティッシュの街頭配布を行った。 	配布物品 <ul style="list-style-type: none"> ・卓上のぼり（380 個） ・ポケットティッシュ（1,000 個）
⑦振興協会ホームページのバナー広告掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・協会ホームページのトップに宝くじ P R 用のバナーを掲載した。 	掲載期間 H21. 8. 31～H21. 10. 16

8 市町村会館管理組合への支援事業

県内市町村の中核施設である市町村会館の大規模修繕費の積立金として 80,000 千円を群馬県市町村会館管理組合へ助成した。

9 市町村情報提供事業への助成

各市町村の伝統文化や観光名所など、市町村が持つ魅力を広く県民に紹介するとともに、住民に役立つ行政情報を発信する目的で作成した市町村情報番組「市町村ふるさと便」の経費の市町村負担分を助成した。

平成 21 年度実績 1,500,000 円

10 刊行物の発行

県市町村課の協力を得ながら、市町村事務の参考となる冊子を作成し、発行した。

①市町村職員情報誌「AGORA」の発行（3,500部発行）

市町村に関する情報を提供する情報誌である「AGORA（VOL28）」を発行した。

②財源マニュアルの発行（550部発行）

市町村の予算作成や各種計画立案等の参考資料となるよう、地方債の内容及びそれに伴う交付税措置並びに国、県支出金の概要を網羅した「市町村財源マニュアル」を発行した。

③やさしい公職選挙法の発行（2,300部発行）

複雑な公職選挙法の解説書となる「やさしい公職選挙法」を発行した。

④市町村税の基礎知識の発行（300部発行）

複雑化している市町村税の仕組みや税の基礎知識等を簡潔にとりまとめた冊子で、市町村税を担当する市町村職員の事務の円滑化を図るために必要な「市町村税の基礎知識」を発行した。